

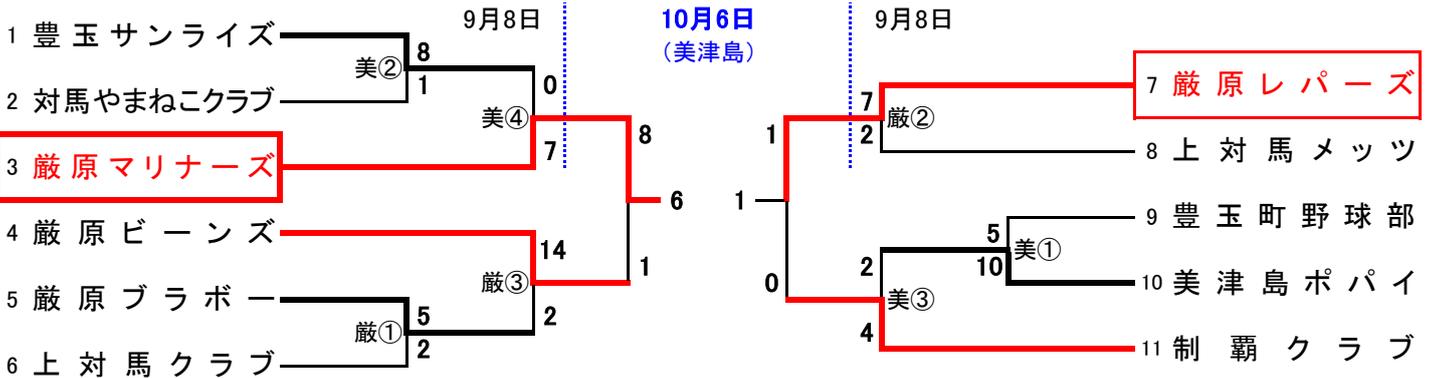
# 第18回 対馬軟式野球選手権大会

(第63回 長崎県軟式野球選手権大会 対馬予選会)

第1日 9月8日(日) 敵原、美津島

第2日 10月6日(日) 美津島野球場

第2日の組み合わせは再抽選



【一回戦】美① 09:30～ 1時間57分

豊玉町野球部	202 001 0	5
美津島ポパイ	027 010 X	10

【二】中尾、村瀬恵

先制したのは初回の豊玉。先頭安打を犠打と敵失の二三塁に村瀬の適時打に牽制悪送球で幸先の2点。同点とされた三回にも二死二三塁に長瀬の中前2点打で優位に進めた。だが先発井村の制球が悪く、初回の3四球満塁は切り抜けたものの二回に先頭から死四球を与えた一死後に中山の適時打を逸する間に同点とされた。三回裏には2四球後の二死から黒岩の適時打や四球を間に中山の右前打。2連続四球で押し出し村瀬に代わったが中尾の満塁走者一掃二塁打で一挙7点。ポパイは五回に村瀬から3連続長短打で加点し、四回から登板の中山が六回に失策走者を失策で還した1点に抑えた。

【豊玉町野球部】打安点球

⑤1 扇 祥喜	4 1 0 0
⑥ 中目 剛	3 1 0 0
③ 横瀬 弘樹	4 1 0 0
②15 村瀬 裕亮	2 1 1 1
⑦2 梅野 譲治	3 0 0 0
⑨ 長瀬 健彦	3 1 2 0
④ 須川 茂	3 0 0 0
⑧ 鶴元 将人	3 0 0 0
①7 井村 直樹	2 0 0 1
犠	1振11残4併127 5 3 2

【美津島ポパイ】打安点球

⑧1 中山 駿	5 2 2 0
⑥ 大北 新悟	2 0 1 3
④ 村瀬 恵二	3 1 1 2
①7 中尾 寿憲	4 3 3 1
③ 小島 一輝	3 1 1 2
⑤ 早田 竜介	2 0 0 2
⑦8 田口 憲一	3 0 0 1
⑨ 黒岩 隆樹	3 2 1 1
② 波田 正嗣	2 0 0 2
犠	0振6残12併127 9 9 14

【審判】古川ほか敵原マリナーズ4名

【一回戦】美② 11:41～ 1時間24分 (5回コールドゲーム)

対馬やまねこクラブ	001 00	1
豊玉サンライズ	100 25x	8

【二】扇、津屋、築城、阿比留寿

敵失から津屋の左線二塁打で1点先取した豊玉は二回にも築城の二塁打に四球の無死一二塁の追加点機を作ったが遊直併殺で逸した。同点とされた四回二死三塁に村瀬が左前打。これが後逸の間に一挙生還し勝ち越すと、五回は代わった阿比留を攻め内野安打と敵失の2走者を阿比留の左越え二塁打で還し四球(二盗)後には築城の2点適時打。三進した築城が村瀬の左犠飛で還って7点差コールド。

【対馬やまねこ】打安点球

⑦ 梅野 時吉	3 0 0 0
⑤ 柴田 孝文	0 0 0 1
4 吉本 誠一	1 1 0 1
①5 扇 寿光	3 1 0 0
⑥ 小田保比古	1 0 0 2
③ 山城 啓資	3 2 1 0
⑨1 阿比留昭実	3 0 0 0
⑧ 渡辺 博美	2 0 0 1
④5 斎藤 芳久	1 0 0 1
H9 古瀬 宙	1 0 0 0
② 原田 初見	1 0 0 1
犠	0振5残10併119 4 1 7

【豊玉サンライズ】打安点球

⑧ 沢村 望	3 0 0 0
⑤ 井上 誠一	2 0 0 1
⑥ 津屋 敏彦	3 2 1 0
① 平松 憲人	3 0 0 0
③ 永留 佳祐	3 0 0 0
⑦ 阿比留寿也	2 1 2 1
⑨ 永留 和豊	2 0 0 1
④ 築城 公則	3 2 2 0
② 村瀬 新吾	1 1 2 1
犠	1振1残5併122 6 7 4

【審判】扇祥喜ほか豊玉町野球部4名

【一回戦】敵① 09:58～ 1時間51分

敵原ブラボー	301 000 1	5
上対馬クラブ	100 100 0	2

【審判】松本ほか

敵原ビーンズ4名

初回の敵原は四球と敵失の二三塁に稲永が左適時打。二死後の二三塁に中庭の内野安打で二者が還った。三回には四死球の二死一二塁に中山が左に転がして追加。七回のダメ押し点は安打の稲永が二盗と敵失後に投手牽制球の捕逸で還った。

対する上対馬は二回を除いて毎回走者を出すも残塁10を数え2得点に終わった。初回に安打と敵失の二三塁に梅野の中前打で追い尚も無死二三塁を逸すると、三回から六回まで毎回先頭が出て得点圏内に進むも一打無く、四回二死一二塁に平出の中前打で加点したのみ。

【敵原ブラボー】打安点球

⑥ 小宮 博輝	3 1 0 1
⑤ 岩永 勝二	3 0 0 1
② 神宮 保夫	3 0 0 1
⑧ 稲永 裕光	3 2 1 1
③ 中屋 隆太	3 0 0 1
① 中庭 真司	4 1 2 0
⑨ 中山 貴美男	4 1 1 0
⑦ 永田 祐樹	3 1 0 0
④ 多田 智樹	1 0 0 1
4 山崎 諭	1 0 0 0
犠	0振2残8併028 6 4 6

【上対馬クラブ】打安点球

③1 佐護 正巳	4 2 0 0
④ 洲河 直樹	3 0 0 1
⑥ 梅野 英和	4 1 1 0
⑤ 中原 恵一	4 0 0 0
⑧ 扇 伸秀	2 0 0 2
⑦ 武末 修一	3 0 0 1
⑨ 坂田 稔	2 0 0 0
H9 武末 太	1 0 0 0
② 神宮 仁	3 1 0 0
①3 平出 大輔	3 1 1 0
犠	0振5残10併129 5 2 4

【二回戦】敵② 12:05～ 1時間25分

敵原レパーズ	042 000 1	7
上対馬メッツ	000 000 2	2

【本】木屋

【二】川崎、米田

二回の敵原は林田の安打を口火に松島の左前打に死球で一死満塁。三ゴロ本封の二死から連続死球押し出しに松尾の2点タイムリー打で優位に立つと、三回は木屋の中越え2点ランニング弾で点差を広げ、七回にも代わった石橋から先頭の川崎が左中間二塁打し敵失三進後に木屋の二塁ゴロで還って7点差とした。

メッツは六回までに國分の安打と四球の2走者のみ。最終七回に先頭浦崎の安打から米田と糸瀬の連続長短適時打の2点を挙げたが反撃が遅かった。

【審判】武末太ほか上対馬クラブ4名

【敵原レパーズ】打安点球

⑧田中 淳也	3 0 1 1
②松尾 吉範	4 1 2 0
④狩倉 良次	4 0 0 0
①林田 芳和	4 1 0 0
⑤川崎 仁	3 2 0 1
⑦9 松島 哲也	1 1 0 0
H3 舍利倉 政司	2 1 0 0
⑨糸瀬 宏昭	0 0 0 1
H7 木屋 勝也	2 1 3 1
⑥一宮 努	4 0 0 0
③9 志賀 慶二	3 1 1 1
犠1振1残7併0	30 8 7 5

【上対馬メッツ】打安点球

⑧大浦 祐喜	3 0 0 0
②浦崎 亮真	3 0 0 0
⑤梅野 恭平	2 0 0 0
1 石橋 直也	1 1 0 0
④5 小宮 光	3 0 0 0
③河本 法満	3 0 0 0
⑦米田 宏之	2 1 1 1
⑨糸瀬 力	3 1 1 0
①4 國分 祐太郎	3 1 0 0
⑥小島 圭祐	2 0 0 0
犠0振4残3併0	25 4 2 1

【二回戦】美③ 13:16～ 1時間44分

制覇クラブ	100 000 3	4
美津島ポパイ	101 000 0	2

【二】中尾、中山

1点差を追う最終回の制覇は二死後に小宮が粘って右前打。日下部も選んだ二塁に捕逸で一三塁。この場面で三塁偽投に一走が飛び出し挟殺プレイの間に小宮が本塁を陥れて同点とした。一走も生かした後に小西が左前打。重盗と死球の満塁に縫田が右に弾いて二者を還し新人の中山をKOした。

制覇の初回は先頭が歩き二三盗の二三塁に三槻の中前打。続く二三塁は二者連続三振に斬られた。その後二度の加点機も力投の中山に抑えられた土壇場での逆転劇だった。

美津島は先頭から連続四球の二死後に悪送球で同点とし、三回に四球と敵失の無死一二塁に中尾の左中間二塁打で勝ち越したが続く二三塁の加点機を捕手から三塁への牽制球死で逸したり、五回は縫田の代わりばなに左越え二塁打した中山

【制覇クラブ】打安点球

⑥小宮 茂輝	3 2 0 1
⑧日下部 達也	2 0 0 2
③小西 清弘	3 2 0 1
⑤三槻 伸也	3 1 1 1
④1 縫田 幸広	4 2 2 0
①7 杉村 修一	3 0 0 1
⑦4 斉藤 啓太	4 0 0 0
②糸瀬 慎吾	3 0 0 0
⑨高原 吉弘	3 1 0 0
犠0振5残9併0	28 8 3 6

【美津島ポパイ】打安点球

①中山 駿	2 1 0 1
9 田口 憲一	1 0 0 0
⑥大北 新悟	1 0 0 2
⑤村瀬 恵二	3 0 0 0
⑨1 中尾 寿憲	3 1 1 0
③小島 一輝	3 0 0 0
④黒川 憲太郎	3 0 0 0
⑧早田 竜介	2 0 0 1
⑦西川 迅	1 0 0 1
②波田 正嗣	3 0 0 0
犠2振4残6併0	22 2 1 5

を犠打三進させたが中軸が倒れ加点できなかったのが最後に響いた。

【審判】原田ほか対馬やまねこクラブ4名

【二回戦】敵③ 13:50～ 1時間32分 (5回コールドゲーム)

敵原ブラボー	101 00	2
敵原ビーンズ	074 3X	14

【二】永田

ブラボーの2投手が14死球を与えた。満塁での押し出し四球が二回に4個。三回が3個では野手も間延びしてしまう。おまけに三走が暴投により生還したのが二回の先取点に、三回の4点目と四回に2点の合計4点。打って打点と成ったのは二回二死満塁に大坪の左2点打(7点目)と四回無死満塁に小田の右犠飛(1点目)だった。

対するビーンズの田中は久々の登板。初回先頭に死球を与えた二死三塁に稲永に右適時打された。三回には先頭永田の左二塁打に四死球の一死満塁に稲永の中犠飛による2失点で大量点に守られて5回コールドにし止めた。

【審判】川崎ほか敵原レパーズ4名

【敵原ブラボー】打安点球

⑥小宮 博輝	1 0 0 2
⑤岩永 勝二	3 0 0 0
②神宮 保夫	1 0 0 1
⑧稲永 裕光	1 1 2 0
③江口 豊隆	2 0 0 0
⑦1 中屋 隆太	2 0 0 0
⑨中山 貴美男	1 0 0 0
9 淵上 泰光	1 0 0 0
④多田 智樹	1 0 0 0
4 山崎 論	1 0 0 0
①7 永田 祐樹	2 1 0 0
犠1振3残3併0	16 2 2 3

【敵原ビーンズ】打安点球

⑧松本 拓之	2 2 0 2
⑥細田 理史	2 0 0 1
②小田 劍生	1 0 2 2
①田中 宏	2 0 2 2
③久和 隆博	1 0 2 3
⑤勝見 卓也	1 0 2 3
④7 大坪 宏至	3 1 2 0
⑨斉藤 友一	2 0 0 0
H9 山口 大吾	1 0 0 0
⑦上野 雄貴	2 1 0 0
H 山口 大吾	0 0 0 1
4 高松 宏貴	0 0 0 0
犠2振3残7併0	17 4 10 14

【二回戦】美④ 15:13～ 1時間01分 (5回コールドゲーム)

豊玉サンライズ	000 00	0
敵原マリナーズ	010 15x	7

【二】津屋

二回の敵原は敵失(二盗)と中村の左前打の二三塁に山本が右前に落ちる適時打で先制。続く二三塁には遊ゴロ本塁突入も憤死してこの回は1点止まり。三回四球(二盗)を犠打三進させたが中軸は凡退。四回は先頭で四球の黒岩が二盗後に中村の中前打で還る。五回は四球と犠打が敵失で一二塁に山代の中前適時打。四球の満塁に古川の押し出し四球後に中村が二者を還す左前打。山本の三ゴロが悪送球で三走が還り7点差がついた。

豊玉は四回先頭の津屋が左中間を破ったが後続無く1走者のみが塁に残った

【豊玉サンライズ】打安点球

⑥津屋 敏彦	2 1 0 0
④1 築城 公則	2 0 0 0
⑦平松 憲人	2 0 0 0
①3 石丸 誠生	2 0 0 0
⑤井上 誠一	2 0 0 0
⑧沢村 望	2 0 0 0
②永留 佳祐	2 0 0 0
③4 阿比留 寿也	1 0 0 0
⑨村瀬 新吾	1 0 0 0
犠0振6残1併0	16 1 0 0

【敵原マリナーズ】打安点球

②宮原 大輔	1 0 0 2
⑤鬼橋 佑介	1 0 0 0
⑥山代 毅	3 1 1 0
⑧古川 優輝	2 0 0 1
④黒岩 克成	1 0 1 2
⑦中村 裕也	3 3 3 0
①山本 卓	3 1 1 0
⑨坂本 元太	2 0 0 0
③横松 修	2 0 0 0
犠2振0残6併0	18 5 6 5

【審判】糸瀬ほか制覇クラブ4名

【準決勝①】09:55～ 1時間35分 (6回コールドゲーム)

厳原ビーンズ	000 001	1
厳原マリナーズ	300 113x	8

【二】大坪、坂本、福島  
宮原、山代、鬼橋

マリナーズが5本の二塁打を含む10安打8打点の猛攻で六回コールド勝利。初回一死二塁に坂本の左中間二塁打で先制すると2四球の満塁に福島の中間二塁打で2点追加した。三回一死後に3連続四球の追加点機を逸した後の四回は無死二塁を宮原の右中間二塁打で還し、五回は代わった小田から二死後に四球を得、二盗後に山代の左中間二塁打。更に六回には先頭鬼橋の左越え二塁打を坂本の左前打で還し古川の安打と四球の一死満塁に山本が二者を還す左前打で7点差。

ビーンズは初回先頭四球と大坪が安打の一死一二塁を逸すると、五回までは1四球走者のみ。六回に大坪の左中間二塁打を間に四死球の満塁から死球押し出しで得た1点のみ。

【準決勝②】11:40～ 1時間27分

厳原レパーズ	001 000 0	1
制覇クラブ	000 000 0	0

【二】木屋

レパーズ木屋の一人舞台。投げては3安打散発の無四球で完封。打っては三回二死後の四球走者を右中間二塁打し唯一の得点を叩き出した。厳原は初回一死後の四球。二回は2四球の走者を残した後だった。さらに六回一死から木屋の安打に2四球で二死満塁と追加点機を迎えたが三振で逸しており正に木屋サマサマの勝利だった。

制覇クラブは四回先頭の宮原が安打し二盗と内野ゴロで二死三塁も三槻が中飛。五回と六回にも先頭の糸瀬慎、縫田が安打出塁するも木屋の丁寧なピッチングに本塁を踏むことができなかった。

【審判】黒川、藤島(ポ)、原田(やま)、江口(グラ)

【決勝】13:22～ 1時間31分

厳原マリナーズ	002 010 3	6
厳原レパーズ	000 100 0	1

【三】中村

【二】福島、岩本、川崎

レパーズは初回二死後に死四球、二回も四球を犠打二進させた先制機を失った。マリナーズも初回に先頭安打を二盗と犠打の一死三塁を潰した。だが三回から登板の豊田に対し二死から宮原と鬼橋が連打の二三塁に坂本の遊ゴロ内野安打で先取し捕球ミスの中に二走の鬼橋も本塁を突いた。四回先頭で三塁打の中村は連続内飛で生還できずに、1点差とされた五回に先頭の岩本が右前打の二盗後に宮原の右前打で突き放す。六回も先頭の中村が安打するも二盗死後に福島の中間二塁打も後続無し。七回に4人目投手の内山に対し岩本の二塁打を暴投三進後に代打山代の左犠飛。鬼橋の安打に敵失の二三塁から古川が中前に2点適時打して点差を広げた。

レパーズは四回に川崎の二塁打と敵失から代打大崎が右に転がし一時は1点差としたが、五回と七回に四死球などで2走者ずつを出すも効果打が出ずに残塁は二桁の10を数えた。



優勝の厳原マリナーズ(写真右)は10月26～28日に長崎市で開催の、県軟式野球選手権大会に2年連続3度目の出場をする。また準優勝の厳原レパーズ(写真左)は来季春先に開催の西日本2部(C級)県大会の出場資格を得た。

表彰選手は、大会3試合に完投し18イニングス2失点の山本卓(19)が最優秀選手賞。優秀選手賞(2名)は準決勝で完封勝利の木屋勝也(レパーズ・41)と、好走守に活躍の鬼橋佑介(マリナーズ・27)。敢闘賞(2名)はマリナーズから2名が選出され、共に3試合で8打数5安打の宮原大輔(32)と中村裕也(21)。打撃賞には11打席7打数5安打(.714)の鬼橋佑介が優秀選手賞とダブル受賞。

【厳原ビーンズ】打安点球

⑧松本 拓之	2 0 0 1
⑦4細田 理史	2 0 0 1
③大坪 宏至	3 2 0 0
②1小田 剣生	2 0 0 1
⑥修行 武	3 0 0 0
⑤勝見 卓也	2 0 1 1
⑨山岡 拓朗	3 0 0 0
①黒川 暢之	1 0 0 0
H泉 賢人	0 0 0 1
2阿比留祐一	0 0 0 0
④山口 大吾	1 0 0 0
H7梅野 直樹	1 0 0 0
犠0振8残6併0	20 2 1 0

【厳原マリナーズ】打安点球

②3宮原 大輔	4 1 1 0
⑤鬼橋 佑介	4 3 0 0
⑦2坂本 元太	4 2 2 0
⑧古川 優輝	2 1 0 2
⑨中村 裕也	1 0 0 3
⑥福島 剛士	3 1 2 1
①山本 卓	4 1 2 0
④立花 壮史	2 0 0 1
③7山代 毅	1 1 1 2
犠0振4残10併0	25 10 8 9

【審判】吉野、波多野(サ)  
中庭(ドン)、岩永(グラ)

【厳原レパーズ】打安点球

⑥一宮 努	4 0 0 0
②松尾 吉範	3 0 0 1
⑨4狩倉 良次	2 0 0 1
①木屋 勝也	3 2 1 0
⑤川崎 仁	2 0 0 1
⑧扇 裕二	2 0 0 1
④志賀 慶二	2 0 0 0
9大崎 昌彦	0 0 0 1
③舍利倉政司	2 0 0 1
⑦阿比留新吾	3 0 0 0
犠0振5残7併0	23 2 1 6

【制覇クラブ】打安点球

⑥小宮 茂輝	3 1 0 0
⑨小宮 憲司	2 0 0 0
H1日下部 智久	1 0 0 0
③小西 清弘	3 0 0 0
⑤三槻 伸也	3 0 0 0
②糸瀬 慎吾	2 1 0 1
⑧7岡部 洋平	3 0 0 0
④芥藤 啓太	2 0 0 0
⑦糸瀬 勇作	1 0 0 0
H8日下部 達也	1 0 0 0
①杉村 修一	1 0 0 0
1縫田 幸広	1 1 0 0
9高原 吉弘	0 0 0 0
犠0振4残3併0	23 3 0 1

【厳原マリナーズ】打安点球

③宮原 大輔	3 3 1 0
H3山代 毅	0 0 1 0
⑤鬼橋 佑介	2 2 0 0
②坂本 元太	4 1 1 0
⑧古川 優輝	4 1 2 0
⑨中村 裕也	4 2 0 0
⑥福島 剛士	3 1 0 0
④黒岩 克成	3 0 0 0
①山本 卓	3 0 0 0
⑦岩本 一也	3 2 0 0
犠3振0残5併0	29 12 5 0

【厳原レパーズ】打安点球

⑧扇 裕二	3 0 0 1
②松尾 吉範	4 0 0 0
⑨45狩倉 良次	2 0 0 2
①木屋 勝也	0 0 0 1
1豊田 充	1 0 0 0
H3舍利倉政司	0 0 0 2
⑤1川崎 仁	3 1 0 0
9糸瀬 宏昭	1 0 0 0
⑥一宮 努	3 0 0 0
④志賀 慶二	0 0 0 1
H大崎 昌彦	1 1 1 0
94松島 哲也	1 0 0 0
③51内山 歩	2 0 0 0
⑦阿比留新吾	2 0 0 1
犠1振3残10併0	23 2 1 8

【審判】藤島、上松(ドン)  
勝見(グラ)、波多野(サ)

厳原マリナーズは今季の4大会で負け無しの12連勝。昨年の島民体育大会より18連勝中である。

24年 島民体育大会	【準】8-0 美津島ポパイ
	【決】5-3 上対馬メッツ
対馬選手権	【一】不戦 上対馬クラブ(棄権)
	【二】不戦 制覇クラブ(棄権)
雨天順延で棄権チームが発生した	【準】5-2 厳原ブラボー
	【決】6-3 上対馬メッツ
25年 高松宮賜杯1部	【準】3-0 豊玉町野球部
	【決】6-3 厳原ビーンズ
天皇賜杯	【一】10-0 ドンジャース
	【二】9-0 上対馬メッツ
	【準】6-0 制覇クラブ
	【決】7-3 厳原ビーンズ
島民体育大会	【一】6-1 美津島ポパイ
	【準】4-0 上対馬クラブ
	【決】6-1 豊玉町野球部
対馬選手権	【二】7-0 豊玉サンライズ
	【準】8-1 厳原ビーンズ
	【決】6-1 厳原レパーズ

# 対馬選手権大会 第1回大会からの準決勝以上の戦績

平成7年以前は、6町代表による対抗戦で対馬町村会長杯野球大会と称していた。

回	年	参加	【準決勝戦】	【決勝戦】	【県選手権大会】	
1	H.8	17	上対馬ライオンズ 1-0 上対馬メッツ	ライオンズ 000 000 000	0	【一】7-12 西海棒球団(西彼)
			厳原レパーズ 3-2 厳原ファイターズ	レパーズ 000 020 00X	2	
2	H.9	22	上対馬メッツ 3-0 上県佐護リバース	メッツ 000 000 000	0	【二】4-5 鹿町バンビーズ(県北)
			大洋真珠クラブ 1-0 上対馬ライオンズ	大洋真珠 000 000 04X	4	
3	H.10	22	上対馬メッツ 1-0 美津島ポパイ	上対馬メッツ 000 102 020	5	【二】3-7 ソニー長崎(諫早)
			上対馬クラブ 5-2 厳原レパーズ	上対馬クラブ 200 001 000	3	
4	H.11	21	美津島マーシャルズ 3-0 上対馬メッツ	豊玉町 246 114 2	20	【二】7-1 平戸クラブ(平戸) 【三】0-3 親和銀行(推薦)
			豊玉町野球部 7-0 佐賀エンゼルス	マーシャルズ 010 000 0	1	
5	H.12	21	上対馬ライオンズ 3-0 佐賀エンゼルス	レパーズ 000 000 000	0	【一】4-8 福江球友会(福江)
			厳原レパーズ 1-0 大洋真珠クラブ	ライオンズ 000 001 01X	2	
6	H.13	20	厳原ファイターズ 3-2 美津島ポパイ	メッツ 000 100 000 4	5	【一】0-1 波佐見クラブ(東彼杵)
			上対馬メッツ 6-4 厳原レパーズ	ファイターズ 000 100 000 2	3	
7	H.14	20	厳原レパーズ 6-0 厳原マリナーズ	マーシャルズ 000 000 000	0	【二】1-4 若松クラブ(上五島)
			美津島マーシャルズ 4-3 豊玉サンライズ	レパーズ 001 000 00X	1	
8	H.15	19	厳原NYビーンズ 9-0 美津島フェニックス	ビーンズ 010 000 002	3	【二】0-2 波佐見鴻ノ巣(東彼杵)
			厳原マリナーズ 4-0 峰ファイターズ	マリナーズ 000 100 100	2	
9	H.16	18	厳原ブラボー 8-6 厳原ブラックタイガース	ブラボー 000 10	1	【二】5-0 県職五島(福江) 【三】2-3 親和銀行(推薦)
			厳原マリナーズ 3-1 厳原レパーズ	マリナーズ 105 02x	8	
10	H.17	18	峰エンゼルス 4-1 厳原ファイターズ	上対馬クラブ 303 000 03	9	【一】5-2 平戸クラブ(平戸) 【二】1-8 TEAM橋口(大村)
			上対馬クラブ 3-1 制覇クラブ	エンゼルス 100 001 40	6	
11	H.18	17	上対馬クラブ 5-1 上対馬メッツ	上対馬クラブ 000 000 0	0	【一】4-1 たちばな信金(諫早) 【二】5-0 南串野球部(県南) 【準】0-9 三菱重工長崎(推薦)
			厳原NYビーンズ 8-0 美津島クラブ	ビーンズ 010 001 X	2	
12	H.19	16	上対馬クラブ 8-1 厳原ファイターズ	制覇クラブ 001 100 0	2	【一】0-2 親和銀行(推薦)
			制覇クラブ 6-3 厳原ブラックタイガース	上対馬クラブ 100 000 0	1	
13	H.20	14	豊玉町野球部 6-2 厳原レパーズ	豊玉町 203 31	9	【二】0-8 親和銀行(推薦)
			制覇クラブ 7-5 厳原ブラックタイガース	制覇クラブ 101 00	2	
14	H.21	13	上対馬メッツ 7-0 厳原マリナーズ	メッツ 200 00	2	【一】2-6 アイケン医院(推薦)
			厳原NYビーンズ 棄権 豊玉サンライズ	ビーンズ 112 34x	11	
15	H.22	14	上対馬メッツ 6-4 制覇クラブ	メッツ 100 00	1	【一】4-5 若松クラブ(上五島) 【二】2-6 舩田グループ(上五島)
			豊玉町野球部 7-0 美津島ポパイ	豊玉町 1④4 1X	20	
16	H.23	13	厳原NYビーンズ 1-0 厳原マリナーズ	ビーンズ 105 21	9	【一】0-4 JF県漁連野球部(諫早)
			美津島ポパイ 7-2 上対馬メッツ	ポパイ 000 10	1	
17	H.24	11	厳原マリナーズ 5-2 厳原ブラボー	マリナーズ 103 200 0	6	【一】1-8 親和銀行(推薦)
			上対馬メッツ 11-5 厳原NYビーンズ	メッツ 003 000 0	3	
18	H.25	11	厳原マリナーズ 8-1 厳原ビーンズ	マリナーズ 002 010 3	6	【一】
			厳原レパーズ 1-0 厳原NYビーンズ	レパーズ 000 100 0	1	

## 長崎県軟式野球選手権大会 第1回大会からの対馬代表チームの戦績

長崎県軟式野球選手権大会は長崎市営大橋球場が完成した昭和26年に長崎県軟式野球連盟と長崎日日新聞(現・長崎新聞社)との共催により「県下郡市対抗軟式野球大会」として始まった。第3回大会から第15回大会までの13年間は準硬式球を使用した。13年間に対馬からの参加は北斗クラブが3大会に参加しただけである。

軟式に戻ってからも対馬が参加したのは5年後の20回大会から。主会場の大橋球場が老朽化により解体されることになり平成7年から2年間、仮設の神ノ島野球場が主会場となった。平成9年にビッグNスタジアムが完成し、市営かきどまり野球場は翌年から使用している。

回	年度	参加	戦績
1	S. 26	10	全敵原 【二】4-3 共済病院(佐世保) 【準】0-1 長崎刑務所(諫早)
2	27	10	比田勝北斗 【二】船便欠航により棄権 下川商事(佐世保)
3	28		第3回大会～第5回大会の3年間は不参加 ※第3回大会から第15回大会まで準硬式球使用※
6	31	10	北斗クラブ 【二】0-1 西肥バス(佐世保)
7	32	11	北斗クラブ 【一】4-3 全福江(五島) 【二】0-6 住友潜龍炭鉱(北松)
8	33		第8回大会～第11回大会の4年間は不参加
12	37	11	北斗クラブ 【一】1-7 三井楽航空自衛隊(五島)
13	38		第13回大会～第19回大会の7年間は不参加
20	45	12	全敵原 【二】0-3 三菱重工長崎(推薦)
21	46	12	豊玉ジャガーズ 【一】0-3 親和銀行(推薦)
22	47	12	親和会キング 【二】0-2 三菱重工長崎(推薦)
23	48	10	敵原ボンバーズ 【二】1-3 有明町クラブ(島原南高)
24	49	12	豊玉ジャガーズ 【一】0-2 池島鉱業所(西彼)
25	50	11	美津島 【二】0-7 諫早クラブ(諫早北高)
26	51	14	美津島 【一】6-2 全大島(西彼) 【二】0-3 日本ダッジファイバー(松浦)
27	52	14	マックス 【一】1-2 松浦市役所(松浦)
28	53	14	美津島フェニックス 【一】5-2 全田平(県北) 【二】4-6 奈良尾クラブ(上五島)
29	54	16	美津島メッツ 【一】2-1 長崎無線電報局(諫早) 【二】0-1 長崎日野自動車(長崎)
30	55	16	マックス 【一】4-3 富江クラブ(福江) 【二】1-2 親和銀行(佐世保)
31	56	16	海王 【一】1-0 大村市役所(大村) 【二】0-10 長崎日野自動車(推薦)
32	57	17	豊玉クラブ 【二】4-0 大村市役所(大村) 【三】2-0 全田平(県北) 【準】0-1 長崎日野自動車(推薦)
33	58	17	豊玉クラブ 【二】4-3 大村球友会(大村) 【三】3-2 佐々クラブ(県北) 【準】0-6 親和銀行(推薦)
34	59	17	峰ファイターズ 【二】1-8 有明町クラブ(南高)
35	60	17	上対馬クラブ 【二】0-7 三菱重工長崎(推薦)
36	61	17	海王 【二】5-0 崎山クラブ(福江) 【三】1-8 三菱重工長崎(長崎)
37	62	17	海王 【二】9-5 小長井クラブ(北高) 【三】2-0 佐世保市水道局(佐世保) 【準】1-11 三菱重工長崎(長崎)
38	63	17	上対馬クラブ 【二】0-2 富江クラブ(福江)
39	H. 元	17	豊玉クラブ 【二】5-0 安中クラブ(島原) 【三】0-7 長崎県共済連(長崎)
40	2	17	美津島マーシャルズ 【一】3-1 松島炭鉱池島鉱業所(西彼) 【二】0-5 親和銀行(推薦)
41	3	16	峰ファイターズ 【一】0-4 中興化成工業(松浦)
42	4	17	美津島マーシャルズ 【二】3-1 安中クラブ(南高) 【三】1-3 大村市役所(大村)
43	5	17	敵原ワイズ 【二】0-3 彼杵スラッガーズ(東彼)
44	6	17	豊玉町野球部 【二】1-5 愛野町体協野球部(南高)
45	7	16	敵原ファイターズ 【一】1-9 富江球友会(福江)

第46回(平成8年)大会以降の戦績は、前ページの表を参照。